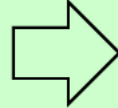


## ほ場整備を契機とした規模拡大、稲の種場の継承 ～斎藤常治氏～

### 経営体の概要

ほ場整備前：平成20年  
基幹作物：水稻、野菜  
経営面積：4.0ha



現在：平成29年  
基幹作物：水稻、大豆、稲発酵粗飼料  
野菜  
経営面積：8.3ha

### 取組の経緯と経営転換のポイント等

本経営体等が中心となり、地域の農業振興に向けた話し合いを行い、平成21年から基盤整備事業が開始された。地域農業の担い手として、農地の集積化、規模拡大を行った。また、転作として地域で導入を進めた大豆と稲発酵粗飼料は、生産組合等を立ち上げ、地域共同で収穫作業等を行っている。

### 営農改善のポイント

#### ① 栽培技術

ほ場整備事業を契機に転作作物として栽培している大豆、稲発酵粗飼料の生産組合を立ち上げ、播種、刈取等を共同で行っている。

ほ場整備により0.5ha区画になったことから法面が広くなり草刈に多少労力がかかる場所もあるが、暗渠施工により水はけは良くなり、大豆等の栽培に適したほ場となった。

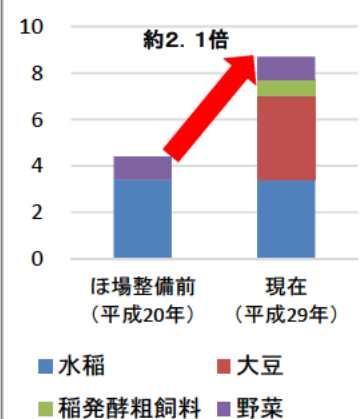
#### ② 省力化

ほ場整備により、水田の管理作業労力が2～3割減少した。整備前は水田が30枚位あったのが10枚位に減った。農業用水もパイプライン化し、水管理が楽になった。

#### ③ 地域へ及ぼす影響

地域農業を振興するため本経営体等が中心となって、ほ場整備事業の実施に向けた話し合い、担い手への農地集積等のとりまとめを行った。長年、稲の種場として継承してきており、集落の農地を上手く担い手農家に引き継いでいくことを検討している。

(ha) 作付面積の変化



### 事業概要

事業種：国営かんがい排水事業  
関係市町：須賀川市、白河市、鏡石町、天栄村、  
泉崎村、中島村、矢吹町  
受益面積：3,228ha  
事業期間：平成4年～平成22年  
事業目的：用水改良、区画整理  
主要工事：ダム1箇所、頭首工1箇所、揚水機場1箇所、  
用水路L=18.0km

位置図 (福島県)



### <問い合わせ先>

東北農政局  
農村振興部農地整備課  
電話：022-263-1111  
(内線4460)

(平成29年度調査時点)